

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成18年9月28日(2006.9.28)

【公表番号】特表2005-539432(P2005-539432A)

【公表日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【年通号数】公開・登録公報2005-050

【出願番号】特願2004-536029(P2004-536029)

【国際特許分類】

H 04 M 1/2745 (2006.01)

H 04 M 1/23 (2006.01)

H 04 M 1/247 (2006.01)

【F I】

H 04 M 1/2745

H 04 M 1/23 Z

H 04 M 1/247

【手続補正書】

【提出日】平成18年8月8日(2006.8.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の字母選択を可能とする字母入力装置を含む通信装置から電話番号をダイヤルする方法であって、

前記字母入力装置の前記複数の字母から選択される字母についてのユーザの選択時間間隔を検知する工程と、

前記字母の選択の時間間隔に基づいて、前記検知された字母を、選択的に番号に変換し、又は変換しない工程と、

前記変換された番号を含む電話番号をダイヤルする工程と、  
を備えることを特徴とする方法。

【請求項2】

複数の字母選択及びそれとは別個に複数の数字選択を可能とする字母・数字入力装置を含む通信装置から電話番号をダイヤルする方法であって、

前記字母・数字入力装置の前記複数の字母から選択される字母についてのユーザの選択時間間隔を検知する工程と、

前記字母の選択の時間間隔に基づいて、前記検知された字母を、選択的に、番号に変換する又は変換しない工程と、

前記複数の字母の選択とは別に、前記複数の数字から選択される数字を検知する工程と、  
前記変換された番号と前記検知された数字とを含む電話番号をダイヤルする工程と、  
を備えることを特徴とする方法。

【請求項3】

前記通信装置は、複数の字母キーとそれと別の複数の数字キーとを有するキーボードを備え、前記字母についてのユーザ選択の時間間隔を検知する工程は、ユーザによる、複数の字母キーのうち1つの選択に応答するものであり、前記数字を検知する工程は、ユーザによる、前記別の複数の数字キーのうち1つの、字母選択とは別に行われる選択に応答す

るものであることを特徴とする請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記変換する工程は、

前記複数の字母と複数の数字との間の対応関係を提供する工程と、

前記検知された字母に対応する複数の数字のうち 1 つを前記変換された数字として識別する工程と、

を備えることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記複数の字母のうち 1 つ以上が、前記複数の数字のうち同じ 1 つに対応することを特徴とする請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

字母 "A"、"B" 及び "C" はそれぞれ、番号 "2" に対応することを特徴とする請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

字母 "A"、"B" 及び "C" はそれぞれ、番号 "2" に対応し、  
字母 "E"、"F" 及び "G" はそれぞれ、番号 "3" に対応し、  
字母 "H"、"I" 及び "J" はそれぞれ、番号 "4" に対応し、  
字母 "K"、"L" 及び "M" はそれぞれ、番号 "5" に対応し、  
字母 "N"、"O" 及び "P" はそれぞれ、番号 "6" に対応し、  
字母 "Q"、"R" 及び "S" はそれぞれ、番号 "7" に対応し、  
字母 "T"、"U" 及び "V" はそれぞれ、番号 "8" に対応し、  
字母 "W"、"X"、"Y" 及び "Z" はそれぞれ、番号 "9" に対応する、  
ことを特徴とする請求項 5 に記載の方法。

【請求項 8】

前記字母のユーザ選択の時間間隔を検知する工程は、複数の選択された字母からなる文字列を検知し、

前記変換する工程は、前記複数の選択された字母からなる列を番号列に変換し、

前記ダイヤルする工程は、前記変換された番号列と検知された数字とを含む電話番号をダイヤルする、ことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記ダイヤルする工程は、前記電話番号の入力が完了したことのユーザからの指示を検知した後、実行されることを特徴とする請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

さらに、前記字母の選択の時間間隔に基づいて、選択的に、前記通信装置における電話帳をサーチし又はサーチせず、選択された字母に対応する名称を識別する工程と、

前記電話帳から識別された名称を、ユーザによる視認用に表示する工程と、

前記識別された名称に対応する電話番号を前記電話帳から検索する工程と、

ユーザから入力される名称選択信号に応じて、前記検索された電話番号をダイヤルする工程と、

を備えることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

選択用に複数の字母を提供し、字母の選択を検知するよう構成された字母入力装置と、

前記字母のユーザによる選択の時間間隔に基づいて、選択された字母を番号に変換する又は変換しないよう選択的に動作する変換回路と、

前記変換された番号を含む電話番号をダイヤルするように動作するダイヤル回路と、  
を備えることを特徴とする通信装置。

【請求項 12】

選択用に複数の字母及び複数の数字を提供し、字母の選択とそれとは別にされる数字の選択とを検知するよう構成された字母・数字入力装置と、

前記字母のユーザによる選択の時間間隔に基づいて、選択された字母を番号に変換する

又は選択しないよう選択的に動作する変換回路と、

前記変換された番号と選択された数字とを含む電話番号をダイヤルするように動作するダイヤル回路と、

を備えることを特徴とする通信装置。

【請求項 1 3】

前記字母数字入力装置は、複数の字母キーとそれと別の複数の数字キーとを有するキー ボードを備えることを特徴とする請求項 1 2 に記載の通信装置。

【請求項 1 4】

前記変換回路は、前記複数の字母と複数の番号との間の対応関係を提供し、前記選択された字母に対応する複数の番号のうち 1 つを前記変換された番号として識別するように動作することを特徴とする請求項 1 1 に記載の通信装置。

【請求項 1 5】

前記複数の字母のうち 1 つ以上が、前記複数の数字のうち同じ 1 つに対応することを特徴とする請求項 1 4 に記載の通信装置。

【請求項 1 6】

字母 "A" 、 "B" 及び "C" はそれぞれ、番号 "2" に対応することを特徴とする請求項 1 5 に記載の通信装置。

【請求項 1 7】

字母 "A" 、 "B" 及び "C" はそれぞれ、番号 "2" に対応し、  
字母 "E" 、 "F" 及び "G" はそれぞれ、番号 "3" に対応し、  
字母 "H" 、 "I" 及び "J" はそれぞれ、番号 "4" に対応し、  
字母 "K" 、 "L" 及び "M" はそれぞれ、番号 "5" に対応し、  
字母 "N" 、 "O" 及び "P" はそれぞれ、番号 "6" に対応し、  
字母 "Q" 、 "R" 及び "S" はそれぞれ、番号 "7" に対応し、  
字母 "T" 、 "U" 及び "V" はそれぞれ、番号 "8" に対応し、  
字母 "W" 、 "X" 、 "Y" 及び "Z" はそれぞれ、番号 "9" に対応する、  
ことを特徴とする請求項 1 5 に記載の通信装置。

【請求項 1 8】

前記字母・数字入力装置は、複数の選択された字母からなる文字列を検知するように動作し、

前記変換回路は、前記複数の選択された字母からなる列を番号列に変換するように動作し、

前記ダイヤル回路は、前記変換された番号列と前記選択された数字とを含む電話番号をダイヤルするように動作することを特徴とする請求項 1 1 に記載の通信装置。

【請求項 1 9】

前記ダイヤル回路は、前記電話番号の入力が完了したことについてユーザからの指示信号を受信したことに応答して前記電話番号をダイヤルするように動作することを特徴とする請求項 1 1 に記載の通信装置。

【請求項 2 0】

複数の字母選択を可能とする字母入力装置を含む通信装置から電話番号をダイヤルするためのコンピュータプログラムであって、このコンピュータプログラムは、コンピュータ読み取り可能な格納媒体で具体化されるプログラムコードを有し、

このコンピュータプログラムコードは、

字母入力装置の前記複数の字母から選択される字母を検知するためのプログラムコードと、

前記字母のユーザによる選択の時間間隔に基づいて、前記検知された字母を番号に、選択的に変換する又は変換しないためのプログラムコードと、

前記変換された番号を含む電話番号をダイヤルするためのプログラムコードと、  
を備えることを特徴とするコンピュータプログラム。

【請求項 2 1】

複数の字母選択及びそれとは別に複数の数字の選択を可能とする字母入力装置を含む通信装置から電話番号をダイヤルするためのコンピュータプログラムであって、このコンピュータプログラムは、コンピュータ読み取り可能な格納媒体で具体化されるプログラムコードを有し、

このコンピュータプログラムコードは、

字母・数字入力装置の前記複数の字母から選択される字母を検知するためのプログラムコードと、

前記字母のユーザによる選択の時間間隔に基づいて、前記検知された字母を番号に、選択的に変換する又は変換しないためのプログラムコードと、

前記複数の字母の選択とは別に、前記複数の数字から選択される数字を検知するためのプログラムコードと、

前記変換された番号と前記検知された数字とを含む電話番号をダイヤルするためのプログラムコードと、

を備えることを特徴とするコンピュータプログラム。

【請求項 2 2】

前記検知された字母を変換するプログラムコードは、

前記複数の字母と複数の番号との間の対応関係を提供するためのプログラムコードと、

前記検知された字母に対応する複数の番号の一つを、前記変換された番号として識別するためのプログラムコードと、

を備えることを特徴とする請求項 2 0 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 2 3】

前記複数の字母のうち 1 つ以上が、前記複数の数字のうち同じ 1 つに対応することを特徴とする請求項 2 2 に記載のコンピュータプログラム。